

# おばま初心者インタビュー



## ～ケース 1 前田 愛さんの場合～

### 紹介する人

兵庫県からご主人の地元である小浜市に移り住まれた前田さん。  
現在、ご主人とお子さん2人の4人家族で、すぐ近くには、ご主人のご両親も住んでおられます。  
お仕事はデザイン関係で個人事業をしておりましたが、2018年からはご主人と法人を設立。  
毎日忙しくも、楽しい日々を送っておられます。

### どうして小浜に？

もともとは兵庫県出身で、主人と結婚後も兵庫県内で生活していました。  
1人目の子供を出産後、主人の地元である小浜市に移住しました。  
2013年の事ですね。

### 小浜って？

住みやすいと思います。コンパクトにまとまっているので、何をするのも便利です。  
スーパーはもちろん、郵便局や銀行も近くにあるので、生活に不便さを感じません。人が少ないので、順番待ちもほとんどありません。  
都会には都会の良さがありますが、ここには小浜ならではの良さがありますね。  
「適度な田舎」「田舎の都会」など主人と話しています。

ただ自家用車がないと不便さはあると思います。

公共交通の便利さは、都会と比べると劣ると思います。

もともとはペーパードライバーでしたが、主人がいなくてもいろいろ出掛けられるようになりました。

感動したのは、自然が豊かだという事です。

移住当初、散歩していると大きなサギがすぐそばに！

大きな羽根を広げて飛んでいく姿に感動したのを覚えています。

他にも、家の近くの水路をカモの親子が遊んでいたりと、山の上に猿がいたり、川でメダカをみつけたり。近くを散歩するだけで、たくさんの生き物を見る事ができます。

## 移り住んでよかったことは？

人が優しいところでしょうか。本当にみなさん親切で、家の近くを散歩していると自家栽培の野菜を頂いたり、街で困っていると助けてくれたりします。

近くの小学生も道ですれ違くと挨拶してくれるので、嬉しいですね。

あとは食べ物がおいしいですね。

お米やお魚、野菜等どれをとっても本当においしいです。

兵庫県に住んでいるときも、福井のお米を食べておいしいと思っていましたが、小浜に来てからさらにおいしくて驚きました（笑）

お水も違うのだと思います。

## こまったことは、何ですか？

冬の天気でしょうか。

どんよりとした空の日が多いですし、雪などの冬の厳しさに最初は戸惑いました。なかなか洗濯物が乾かないですし、布団も干せないし。

ですが、今では「春がくる喜び」を前より感じるようになりました。

雪の日の運転もまだまだ慣れないですね（笑）

小浜に住むまで、雪道を走る事もなかったので、

最初は怖かったです。

焦らず、慎重に運転するようにしています。



## 子育てしやすい？

兵庫県で暮らしていた時は、主人の仕事も忙しく、(引っ越したばかりで) 周りに知り合いがいなかったため、1人で子育てに追われていました。

今は恵まれており、主人の両親や親戚、知人などたくさんの人に支えてもらって生活しています。2人目は小浜で出産しました。今は2人とも市内の保育園に通っています。

やさしく親切な先生ばかりで、毎日たのしく通園しています。

小浜にはミュージックケアと言って、音楽に触れあいながら子供と体を動かす教室があるのですが、これが本当に楽しかったですね。

保育園に通うまでの期間にお世話になりました。



## コミュニティはどうでしょう？

移住した当初は知人も少なかったのですが、移住者の集まりや、親子の集まりに参加してからは知り合いが増えました。

お祭りに行くと地元の主人より、私の方が知り合いに会う事が多かったです(笑)

知り合ったお母さんと話していると、私と同じように移住(1ターン)された方だけでなく、旦那さんと一緒に帰ってこられた方も多いことに驚きました。

それだけ地元にも愛着があって、住みやすく、良いところなのだと思います。

## どういったお仕事をされていますか？

主に誌面やポスター、製品のデザイン、HPの作成などをさせて頂いています。

大切にしているのは、ご依頼頂いた方の真意を汲み取り、デザインに落とし込むことです。その為、打ち合わせは本当に重要ですね。

今は小浜での環境にも慣れ、業務も軌道に乗っていますが、移住当時は小浜で仕事することの不便さを心配していました。

お客様も兵庫・大阪の方だったので、コミュニケーションが取りづらくなるのではないかと、街の流行などについていけなくなるかと、とか。

実際やってみて思ったのは、思ったより不便ではなかったという事です。

日常的には、お客様や兵庫県に住んでいる協力者と、テレビ電話でミーティングをしてコミュニケーションをとれています。

また大阪などで打合せがあるときは、電車の移動時間でアイデア出しをしたり、街を歩いて流行を探索したりと、以前より時間を有効に使うことが出来るようになりました。

移住してからは自宅で勤務していますが、結婚前は通勤に往復3時間以上かかっていたので、時間の感覚も変わってきました。以前に比べ、時間に余裕ができましたね。

主人と仕事の分担もできるようになり、自分の作業に集中出来るようになりました。

効率的になったので、子どもと触れ合う時間を持てるようになりました。



今後のことについて教えてください。

小さな町ですが、その気になれば色々な事が出来ると思います。  
出会いの中で、自分のスキルが意外と求められていることも。

法人化してまだ間もないですが、地域に根差して、地域に貢献できるようになっていきたいと思っています。

子どもが小学校へ入学する年齢が近づき、自らの意思で動くことも増えると思います。自然の中でいっぱい遊び、楽しんでほしいですね。



モデル

前田 愛（まえだ あい）さん

1982年 兵庫県生まれ。大学卒業後、福祉機器メーカーに入社。結婚を機に退職し、個人事業を創業。2013年に小浜市に転居し、2018年にMATT（マツ）合同会社を設立。主にグラフィックデザイン、プロダクトやパッケージのデザインを手掛ける。